

令和3年度（第10期）事業報告書
 （令和3年4月1日～令和4年3月31日）

1. 第9回奨学生の採用

（1）新奨学生を当財団奨学生選考委員会で決定 （敬称略）

開催日	内 容
令和3年 5月12～ 21日	<p>【選考（書類及び自己紹介動画）】 別表の18研究科から募集を行い、17研究科より応募があった。 第1次選考の結果、採用者は19名となった。</p> <p>選 考 内 容： ① 奨学生願書（学歴や他の奨学金受給状況等） ② 学部での成績証明書 ③ 指導教員による推薦書 ④ 小論文：「大学院進学目的、研究分野の内容及びその将来像について」</p> <p>選 考 委 員：吉村泰徳、末石芳巳、長尾正喜、渡辺康正（4名） オブザーバー：市橋弘行（1名）</p>
5月31日	本採用の奨学生19名に対し、採用決定通知書を発送

<奨学生の状況>

区 分	令和3年6月採用者	令和4年3月末在籍者
令和3年度採用者	19名	37名

<別表：本年度採用者 明細>

(単位：名)

大学院	研究科	応募	採用
京都大学大学院	理学研究科	1	1
	工学研究科	1	1
	エネルギー科学研究科	1	1
大阪大学大学院	理学研究科	2	2
	工学研究科	1	1
	基礎工学研究科	2	2
	情報科学研究科	—	—
神戸大学大学院	経営学研究科	1	1
	理学研究科	1	1
	工学研究科	1	1
	システム情報学研究科	1	1
関西学院大学大学院	理工学研究科	1	1
関西大学大学院	理工学研究科	1	1
	総合情報学研究科	1	1
同志社大学大学院	理工学研究科	1	1
	心理学研究科	1	1
立命館大学大学院	理工学研究科	1	1
	情報理工学研究科	1	1
	合 計	19	19

(2) 奨学金支給額

大学院奨学生

480,000 円 (月額 40,000 円/名)

<本年度 支給実績>

(単位：千円)

支給日	R3年 6/25	7/5	9/24	12/20	R4年 3/25	合 計
支給額	2,565	2,280	4,845	4,890	4,710	19,290

2. 奨学生との親睦会

在籍奨学生のほか、評議員、理事、監事、選考委員を含めた集いの会を3月12日に開催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、中止とした。

この代替措置として、奨学生に図書カード（5,000円）を贈呈した。

3. テーブルマナー講習会

海外での研究発表や、社会人になると会食の機会があることなどを踏まえ、広い意味でのマナーを身に着ける手始めとして、7月10日にテーブルマナー講習会を開催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

4. 奨学生に対する個別指導、助言

奨学生からの近況報告を受けるとともに、修士修了後の進路等について個別に指導、助言を行った。

5. 工場見学会の開催

奨学生に対し、丸一鋼管株式会社 堺工場の見学会を開催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

6. 理事会及び評議員会の開催

<理事会>

(敬称略)

開催日	内容
令和3年 5月26日 (書面決議)	議案：令和2年度事業報告及び決算の承認について 評議員会開催の件
7月10日	会場：スイスホテル南海大阪「楓」及びWeb会議（Zoom） 出席：理事6名（吉村泰徳、小林 光、池田勝彦、田上智子、太田清 桑木小恵子） 監事2名（井瀨繁信、市橋弘行） 議案：次年度募集要項の件 奨学金支給（特例措置）の件 報告：代表理事及び常務理事による職務執行報告
令和4年 2月11日 (書面決議)	議案：評議員会開催の件
3月12日	会場：財団事務所及びWeb会議（Zoom） 出席：理事6名（吉村泰徳、小林 光、池田勝彦、田上智子、太田清 桑木小恵子） 監事2名（井瀨繁信、市橋弘行） 議案：令和4年度事業計画及び予算の承認 選考委員の改選の件 報告：代表理事及び常務理事による職務執行報告

<評議員会>

開催日	内 容
令和3年 6月18日 (書面決議)	議案：令和2年度事業報告及び決算の承認について 評議員選任の件

なお、令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以 上